

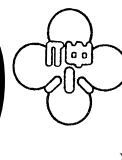
平成28年度

NO. 11

1月10日発行

1月号

仲町だより



なかよく
まなぼう
ちからいっぱい

練馬区立仲町小学校

新年を迎え

校長 矢島 直行

あけまして おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今年は、18日間の長い休みでした。年末年始はどのように過ごされましたでしょうか。元気に登校する子供たちの姿から、楽しく充実した冬休みを過ごしたことが伝わってきました。

平成29年、酉年を迎えました。小学校では平成17年（2005年）に生まれた子供たちが年男、年女ということになります。干支の中で10番目にあたる酉の月は、旧暦の8月に当たります。

「酉」と書いて「とり」と読みます。「酉」という字は、「果実が成熟の極限に達した状態」「収穫できる状態から実る」を表しています。朝、必ず決まった時間に鳴くといわれるほど時間に正確な鶏。その正確さからも分かるように、とても几帳面な性格です。また、親切で世話好きであり、決断力と行動力もあります。犬猿の仲という言葉がありますが、猿と犬の間に入って仲裁をしたのが「とり」とも言われています。

子供たちは新年になり、気持ちを新たに夢と希望をもって書き初めを書いたことと思います。酉年がスタートして1週間がたちました。目標をもち、計画的に取り組んでいかなければ時間がたつのは早いものです。3学期のことだけではなく、これからの1年間の見通しをもって取り組んでいけるようにしたいです。4月になりますと、

1年生は新入生が入り、入学式で演奏をしたり学校のことを教えてあげたりします。

2年生は中学年になり、社会科や理科が始まり勉強することが広がります。

3年生は教室が3階になり、クラブ活動が始まり活動することがさらに広がります。

4年生は高学年になり、委員会活動とともに楽しみにしている移動教室があります。

5年生は最高学年となり、「学校の顔」として下級生のよい手本となります。

6年生は小学校6年間で学んだことを生かし、中学校生活を充実させていきます。

それぞれの学年の子供たちが新たな夢と希望、目標をもってスタートします。

「一年の計は元旦に在り」と言われます。最初に目標をもち、計画や準備をすることが大切です。私たち教職員も新たな気持ちで子供たちと一緒に取り組んでいきたいと思えます。

昨年12月に実施しました学校評価アンケートのご協力、ありがとうございます。保護者と学校評議員・地域の皆様、児童、教職員の四者との比較を分析し、報告書としてまとめ、2月中にお知らせする予定です。

「酉」にあやかり、仲町小学校に学ぶ子供たちが親切で仲よく、互いに学び合い高め合い、健康に1年を送ることができるよう、教職員一同努めてまいります。

本年も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。